

## 子ども・子育て支援事業計画に係る平成29年度の評価と検証

子ども・子育て支援事業計画は平成27年度から31年度までの計画で、29年度は計画の3年目にあたる。当該計画は基本理念の実現に向けて、3つの基本目標と8つの施策目標を定めており、その目標を達成するために具体的に様々な事業を展開している。

特にその中から重点事業と位置づけられている31施策50事業（再掲事業を含む）について、評価・検証（進行管理）を行った。

### 1 実施状況

#### ○基本目標1

「子どもを生み育てる喜びが実感できる環境づくり」

#### 施策目標（1）母と子の健康づくり支援

安心して出産・子育てができるよう、母子保健事業をきめ細かく実施していくとともに、子育て家庭が自信とゆとりを持って楽しく子育てができるよう、安心して相談や交流ができる場を提供します。

また、特別な配慮が必要な子どもについては、適切な対応が実施できるよう支援体制を強化します。

施策 事業区分 事業名		目標達成
妊婦・周産期の母子保健事業の推進		
拡充	不妊治療費等助成事業	できた
継続	妊婦健康診査費助成事業	できた
新規	産前・産後ホームヘルパー派遣事業	できた
新規	産後うつ啓発事業	できた
乳幼児期の訪問指導の推進		
継続	<u>こんにちは赤ちゃん訪問事業 &lt;再掲事業&gt;</u>	<u>できず</u>
継続	養育支援訪問事業	できた
リフレッシュのための事業促進		
継続	ファミリー・サポート・センター事業	できた
拡充	<u>一時保育事業 &lt;再掲事業&gt;</u>	<u>できず</u>
30歳代のための健康づくり応援プロジェクト		
拡充	<u>いきいき健診（健康診査）</u>	<u>できず</u>

	<b>新規</b>	<b>健幸もりもりセミナー（健康教育）</b>	<b>できず</b>
子どもの発達支援事業			
	<b>拡充</b>	保育所（園）巡回発達相談	できた

### 施策目標（２）子育てに係る意識啓発及び情報提供の充実

親同士が交流でき、子育てについて悩みを話し合える場をさらに充実し、子どもの発達段階に応じた正しい情報提供と相談体制を充実します。

また、親としての自覚を持ち、子どもと向き合いながら自分らしい子育てができるよう、家庭の教育機能を高めるとともに、家庭・地域での子育てを支援し、社会全体で子どもを育てる活動を積極的に進めます。

施策 事業区分 事業名			目標達成
地域子育て支援拠点事業の推進			
	拡充	地域子育て支援センター事業	できた
	継続	子育てひろば事業	できた
相談事業の充実			
	拡充	地域子育て支援センターなどでの子育て相談事業	できた
乳幼児訪問指導事業の充実			
	新規	地域子育て支援センターでの訪問相談事業	できた
子育てに係る情報提供体制・方法の充実			
	新規	地域子育て支援センター啓発事業	できた
	新規	利用者支援事業	できた
子育てガイドブック作成			
	新規	子育てガイドブック作成	できた

### 施策目標（３）仕事と子育ての両立支援

子どもを産んでも働き続けたいと考えている女性が、仕事と家庭を両立して働き続けられるよう、さまざまな制度の普及、充実を図ります。特に、産休・育休明けの希望する時期に円滑に教育・保育施設を利用できるよう支援を行うとともに、今後、低年齢児における希望の動向を見極めながら、計画的に事業を進めます。

また、保育所（園）の延長保育や幼稚園の預かり保育、病児保育、一時保育など、多様な保育ニーズに応える事業を展開します。

さらに、男女の固定的役割分担を解消し、これまで育児や家庭へ

の参画が少なかった男性が積極的に関わり、ともに子育てを担う地域づくりを進めます。

施策 事業区分 事業名		目標達成
ファミリー・サポート・センター事業の推進		
継続	ファミリー・サポート・センター事業	できた
子育て短期支援事業		
継続	子育て短期支援事業	できた
放課後児童対策の推進		
拡充	留守家庭児童会	できた
継続	放課後子どもプラン	できた
各種保育サービスの充実		
継続	<b>通常保育事業</b>	<b>できず</b>
継続	延長保育事業	できた
拡充	<b>一時保育事業 &lt;再掲事業&gt;</b>	<b>できず</b>
継続	低年齢児保育（産休明け児童の保育）	できた
継続	民間保育所（園）運営助成	できた
病児・病後児保育事業		
継続	病児・病後児保育事業	できた
幼稚園における預かり保育の充実		
拡充	市立幼稚園預かり保育事業	できた

## ○基本目標 2

「子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり」

### 施策目標（1）心身を健やかに育む子育て環境の充実

就学前児童の子ども自立と協働の力を育むことを目的とし、異年齢交流や子どもの自発的な活動としての遊びや子ども同士が共通の目的を持ち、協力・工夫して遊ぶ「協働する経験」などを通して、豊かな社会性を育むための取り組みを充実します。

また、地域のスポーツ・文化活動、社会活動などの活性化を図るとともに、子どもを取り巻く諸問題に対する相談体制の充実、各種手当や経済的支援の推進に努めます。

施策 事業区分 事業名		目標達成
保育・教育活動施設の充実		
継続	保育所（園）、幼稚園、小・中学校など施設の計画的な改善	できた
児童館事業の推進		

	継続	なかよしクラブ	できた
子どもの居場所づくりの推進			
	継続	子どもの居場所づくりの推進	できた
放課後子どもプランの充実			
	継続	放課後子どもプラン	できた
コミュニティ・スクールの導入			
	新規	コミュニティ・スクールの導入	できた
豊かな人間性を育む教育の推進			
	継続	適応指導教室（ポットラック）の充実	できた
児童福祉施設などにおける相談の実施			
	拡充	地域子育て支援センターなどでの子育て相談事業	できた

### 施策目標（２）子どもの人権擁護の推進

子どもが自己肯定感を持ち、自分の存在価値を正しく認められるよう、子どもの権利擁護に関する啓発活動を大人、子どもの双方に向けて発信します。また、市民や関係機関と共に、それぞれの家庭に応じた身近な見守りと支援を推進します。

施策 事業区分 事業名			目標達成
障がいがある児童の自立支援事業			
	新規	支援ファイルを活用した継続的支援の実施	できた

### 施策目標（３）子どもの虐待防止対策の充実

子どもを虐待から守り、子どもが安心して生活できるよう、児童虐待の未然防止や早期発見・早期対応に努め、訪問による援助・育児指導を拡大します。また、適切な対応ができるよう関係機関と連携し、見守りや相談体制の充実を図ります。

施策 事業区分 事業名			目標達成
要保護児童対策地域協議会の機能強化			
	継続	代表者会議の開催	できた
	継続	実務者会議の開催	できた
	継続	個別ケース検討会議の開催	できた
	継続	他機関との連携による見守り体制の強化	できた
地域子育て支援センターなどでの相談			
	拡充	地域子育て支援センターなどでの子育て相談事業	できた
保健師などによる訪問			

	<b>継続</b>	<b>こんにちは赤ちゃん訪問事業 &lt;再掲事業&gt;</b>	<b>できず</b>
	継続	養育支援訪問事業	できた
子育て短期支援事業			
	継続	保護者が疾病、疲労その他の身体的若しくは精神上または環境上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合や緊急避難として一時的に児童を養育・保護を行う為の短期間の施設での預かり事業	できた
学校における相談			
	継続	適応指導教室（ポットラック）の充実	できた

### ○基本目標 3

「子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり」

#### 施策目標（1）地域における子育て支援の推進

地域におけるさまざまなネットワークを利用し地域活動などを通じた居場所づくりを推進することで、地域で子育て家庭を支援し、子どもの育ちを支えるという意識を高めるとともに、地域の教育力の向上を図ります。

施策 事業区分 事業名			目標達成
子どもの居場所づくりの推進			
	継続	子どもの居場所づくりの推進	できた
仲間づくりの支援			
	継続	子育てサロン	できた
	継続	<b>児童館事業の充実</b>	<b>できず</b>
	拡充	地域子育て支援拠点事業	できた

## 2 評価・検証

(1) 基本目標ごとの目標達成度合い（成果）と評価・検証は次のとおり。

### ○基本目標 1

事業区分	事業数	目標達成		未着手
		できた	できず	
新規	7	6	1	0
拡充	9	6	3	0
継続	13	11	2	0
合計	29	23	6	0

### ○基本目標 2

事業区分	事業数	目標達成		未着手
		できた	できず	
新規	2	2	0	0
拡充	1	1	0	0
継続	14	13	1	0
合計	17	16	1	0

### ○基本目標 3

事業区分	事業数	目標達成		未着手
		できた	できず	
新規	0	0	0	0
拡充	1	1	0	0
継続	3	2	1	0
合計	4	3	1	0

### 合計

事業区分	事業数	目標達成		未着手
		できた	できず	
新規	9	8	1	0
拡充	11	8	3	0
継続	30	26	4	0
合計	50	42	8	0

全50事業中、「目標達成できた」が42事業（達成率84.0%、昨年度は78.0%）、「目標達成ができなかった」が8事業（同16.0%、昨年度は18.0%）だった。なお、計画における新規事業は、平成29

年度（3年目）ですべて着手（昨年度での未着手は2事業）することができた。

(2) 目標達成ができなかった事業

目標達成できなかった8事業のうち2事業は、施策をまたぎ同じ事業を行う再掲事業である。よって、目標達成できなかった6事業の評価・検証は次のとおり。

番 号	1-1-2 2-3-3 (再掲事業)
事業名	こんにちは赤ちゃん事業
目 標	訪問率 100.0%
実 績	訪問率 96.7%
評価・検証	<p>訪問率が100.0%に達しない主な理由は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院中であること</li> <li>・訪問予定をしていたが、兄弟の病気等で訪問日の再調整をしているうちに、結局、3か月児健診に来られる方が先になってしまった。</li> <li>・長期の里帰りで、里帰り先での家庭訪問を希望されない。</li> </ul> <p>何らかの理由で訪問ができていないとしても、全員の状況は把握には努めている。</p> <p>希望者には全員訪問できている。</p>

番 号	1-1-3 1-3-4 (再掲事業)
事業名	一時保育事業
目 標	希望者全員の受け入れ
実 績	キャンセル待ちが発生している。
評価・検証	<p>各年度のキャンセル待ちの人数を一日平均で表したものの、キャンセル待ちが発生している。</p> <p>(キャンセル待ちの状況)</p> <p>平成26年度 一日平均 1.69人          平成27年度 一日平均 0.24人          平成28年度 一日平均 3.42人          平成29年度 一日平均 3.35人</p>

番 号	1-1-4
事業名	いきいき健診（健康診査）
目 標	30歳、35歳（女性）受診率 22.0%
実 績	30歳、35歳（女性）受診率 20.2%
評価・検証	<p>女性の社会進出が進み、職場で健診を受ける機会がある人が増え、受診率が低下したと考えている。</p> <p>平成29年度からいきいき健診の対象者を拡大する形で、16歳から29歳までの男女に健診名「カラダメンテナンス」として同内容の健診を実施。切れ目のない健診の機会の確保ができた。</p> <p>カラダメンテナンス受診者数 48人</p>

番 号	1-1-4
事業名	健幸もりもりセミナー（健康教育）
目 標	参加者数 100人
実 績	参加者数 33人
評価・検証	<p>計画策定時は取組内容に乳がん検診（視触診）を取り入れていたが、平成28年の国の指針に基づき、廃止になった。これにより取組内容を変更したことで、参加者が減ったことの大きな原因であると考えられる。</p> <p>また、教室実施時間帯が午後のみであったことが参加者減少の一因であると考えている。</p> <p>参加者アンケート内容から「乳がん早期発見のための自己触診の必要性」や「運動習慣の大切さ」等について理解してもらうことができたと考えている。</p>

番 号	1-3-4
事業名	通常保育事業
目 標	希望者全員の受け入れ
実 績	年度当初に待機児童（140人）が発生した
評価・検証	<p>29年度当初において待機児童が発生した。保育士の確保が厳しい状況であったため、新規受入れを縮小せざるを得ないこととなったもの。</p>



番 号	3-1-2
事業名	児童館事業の充実
目 標	延べ利用者数 25,000人
実 績	延べ利用者数 23,373人
評価・検証	<p>大住児童館・南山こどもセンターとも延べ利用者数の目標数値に届いていない。</p> <p>中でも南山こどもセンターの利用実績が他の児童館に比べ少なかったが、平成30年度から南山こどもセンターで「ほっこり広場」（就学前の乳幼児が親子で自由に遊べる場）を開設した。</p> <p>利用者増加に向けて、利用者のニーズにあった事業を行っていきけるよう、検討していく。</p>

(3) 年度ごとの達成状況の推移

事 業 名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
産後うつ啓発事業	未着手	未着手			
こんにちは赤ちゃん訪問事業	未達成	未達成	未達成		
ファミリー・サポート・センター事業	未達成	未達成			
一時保育事業		未達成	未達成		
いきいき健診（健康診査）			未達成		
健幸もりもりセミナー（健康教育）	未達成	未達成	未達成		
子育てひろば事業	未達成	未達成			
子育てガイドブック作成	未着手	未着手			
通常保育事業			未達成		
障がいがある児童の自立支援事業	未達成				
児童館事業の充実	未達成	未達成	未達成		

## 28年度

### ・未着手事業

28年度中の事業着手はなかった。

27年度評価	28年度事業化	28年度評価
2事業	0事業	2事業

### ・未達成事業

27年度と比べ、2事業で改善ができた。新たに1事業が未達成となった。

27年度評価	28年度事業化		28年度評価
7事業	-2事業	1事業	6事業

## 29年度

### ・未着手事業

28年度と比べ、2事業とも事業化ができ、あわせて目標達成できた。

28年度評価	29年度事業化	29年度評価
2事業	-2事業	0事業

### ・未達成事業

28年度と比べ、2事業で改善ができた。新たに2事業が未達成となった。

28年度評価	29年度事業化		29年度評価
6事業	-2事業	2事業	6事業

## (4) まとめ

平成29年度の実績において、新たに「未達成」事業となった「いきいき健診（健康診査）」と「通常保育事業」の「未達成」となった理由は明確であり、次年度に向け対応を進めており、次年度の評価では「達成」できるものと思われる。

残る4事業は、すべて目標が高ぶって設定されており達成するのは容易ではない。しかし、毎年、達成に向け創意工夫を加えながら事業を進めており、事業の質は低くはない。引き続き、計画終期に向け目標達成できるよう、積極的に事業を進める。